

山口県老人クラブ連合会〔きららシニア山口〕

# きららシニア山口

★一般財団法人山口県老人クラブ連合会 新役員紹介

vol. 111

令和2年9月30日発行



**元気な活動で相互に支え合う!**



## 目次



新執行部の抱負	1,2
広瀬橋役所進駐 職員一瞥	2
県老連役員一瞥	3
シニア社会貢献活動推進事業モデル老人クラブの実践報告	
美祿市老人クラブ連合会（様ノ木寿会）	4
宇州市老人クラブ連合会	5
山口市老人クラブ連合会（錦旗河地区老人クラブ連合会）	6
関係機関・団体と進める！総合事業推進会議～実践報告～	7,8,9
クラブで共有して感染とフレイルの予防をしましょう	10
「全国交通安全運動」の実施について	11,12
県老連事業報告の概要	13,14
県老連事業計画の概要	15,16
老人クラブ情報ホームページオープン！	17,18
新型コロナウイルス感染症に気を付けて	19
介護保険・障害責任保険	20
老人クラブ会員証	21
「想いの家」指定施設	22
老人クラブ会員増強	23

新 村おし町おし

～高齢者が高齢者を支える地域(まち)づくりをめざして～

(11画)

# 新

## 執行部の抱負



会長  
平田 武

新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、各種会議や集まりができず、書面による審査、評決という異例の役員選出となりましたが、新しい役員の皆様方とともに、山口県老人クラブ連合会の発展のため、努力したいと思っております。厳しい世の中ではありますが、会員皆様方のご協力を心からお願ひ申し上げます。



副会長  
中村 勝一

県老連は、全国平均を大きく上回る高齢化率が進んでいる現在、漸く若年層購買法が設立されました。各地域におけるリーダーの年代別構成を考察しますと、80代の方々が多く見受けられます。クラブ存続のために一丸となって若年層購買の増強に取り組まねばなりません。県老連連合会、支団、単位クラブが活性化できるよう、皆様方の御支援・御協力をよろしくお願い致します。



副会長  
河村 達丸

少子高齢化の大変難しい時代です。高齢者同士が互助活動を通して、助け合わなければなりません。そんなことを思う時、老人クラブ活動が益々重要で、しかしながら会員はどんどん減少し残念です。共に生きる一人として、また会員として、もう一層自分の足元に向かい、我単位クラブ会員が一人でも増えるようお願いしたいと思います。先輩諸氏のご指導をお願い致します。



副会長  
原田 邦昭

社会の高齢化が進むに連れ、老人クラブの社会的使命は広がる一方ですが、最大の課題は、**「生きこもり」を無くし、可能な限り外出の機会を増やし、介護予防に努め、健康寿命を延ばすこと**だと思います。それが高に行き場を創ることが大切ですし、そこに行く迄の移動手段の確保が一番の問題です。微力ながら、お役に立てる様に努力して参りますので宜しくお願いいたします。



常務理事  
小野 嘉孝

「人生100年時代」といった言葉の下、高齢者の雇用をさらに促進することや、高齢者への給付が中心となつてきている社会保障制度を全世代型へ改革することなど、これからの時代に向けた経済社会システムが検討されています。こうした動きに対して老人クラブはどう対応していくか、皆さんとともに話しながら進めていきたいと考えています。



女性委員長  
守田 節子

此の度、女性委員長をお受けし、気持ちを新たにし活動に精進して行きたいと思えます。会員が元気に過ごすには、健康づくり・趣味・学習・友愛訪問とどれも外すことができないことばかりで、地区老連・市老連・県老連の女性会員が結束し、手を取り合つて、活動して行きたいと思えます。ご協力をよろしくお願い致します。



山口県老人クラブ連合会事務局 山口県社協地域福祉部 生涯現役推進班 職員一覧	
役職	名前
事務局長	岡村 昌一郎
地域福祉部長	大河原 修
班長 (活動推進員)	西村 千恵
事務局職員	遠藤 嵩大
	森本 一誠
	杉山 真奈美
	鹿島 優彰
	奥原 淑恵
	徳田 由起子

## 一般財団法人山口県老人クラブ連合会役員

県老連では6月18日、令和2年度定時評議員会において任期満了に係る理事を選任しました。理事については、任期は令和2年6月18日から令和4年度定時評議員会終了時となります。

役 職	氏 名	県・市町老連等役職	備 考
会長（代表理事）	平 田 武	山陽小野田市老連顧問	
副 会 長	中 村 勝 一	山 口 市 老 連 会 長	
	河 村 連 丸	美 祢 市 老 連 会 長	
	原 田 邦 昭	周 南 市 老 連 会 長	
常 務 理 事	小 野 嘉 孝	学 議 経 験 者	新 任
理 事	久保田 達也	下 関 市 老 連 会 長	新 任
	岡 本 利 行	防 府 市 老 連 会 長	
	六 反 弘 道	シニアクラブ下松会長	
	長 谷 亮 佑	学 議 経 験 者	
	守 田 節 子	県老連女性委員会委員長	
	西 村 知 子	県老連女性委員会副委員長	
	置 岐 智 子	県老連女性委員会書記	新 任
監 事	加 納 麻 香	上 関 町 老 連	
	森 永 敏 夫	公 認 会 計 士	
評 議 員	佐々木 太一	宇 部 市 老 連 会 長	
	藤 村 貴	山 口 市 老 連 山 口 支 部 長	
	西 元 勇	萩 市 老 連 会 長	
	林 千人世	岩 国 市 老 連 会 長	
	柳 通 江	光 市 老 連 会 長	
	安 森 洋 祐	長 門 市 老 連 会 長	新 任
	折 中 光 雄	柳 井 市 老 連 会 長	
	中 屋 智 暉	田 布 施 町 老 連 会 長	
	小 谷 典 子	学 議 経 験 者	
		田 中 多 雅 子	県老連女性委員会副委員長
	小 泉 雅 子	県老連女性委員会書記	

# 仲間と絆を深め地域で活躍!

## シニア社会貢献活動推進事業 モデル老人クラブの実践報告

子供たちを育む心豊かな地域のために、老人クラブが貢献しています。

本事業は、会員の知識・経験・活力を生かした社会貢献活動や世代間交流の取組をより一層推進することを目的に、今年度からは、総合支援学校及び公立高等学校との連携促進を図っています。具体的には、学校と積極的に連携しているモデルクラブを募集し、その先進的な取組を広く情報発信することです。

ここでは、令和元年度に応募のあったモデルクラブの取組概要を御紹介します。  
なお、令和2年度も引き続きモデルクラブの募集を行う予定としています。

### 美祿市老人クラブ連合会

桃ノ木寿会（会員数46人）

#### 【連携している学校】

宇部総合支援学校美祿分校教室

#### 【活動の経緯と概要】

グラウンド・ゴルフを通じた世代間交流！

平成27年から定期的にグラウンド・ゴルフ交流を継続的に行っています。



#### 【活動を行う上での工夫】

1 障がいのある無し関係無く、「生徒達のために自分達が出来ることをしよう」という気持ちを持ち大きな声で活動しています。

2 活動中は、各札シールを付けて、生徒と会員が名前を呼び合っており、生徒達との距離が近くなったように感じます。

#### 【活動を振り返った成果】

1 初めは先生の補助が必要だった生徒が、回を重ねる毎に上達し、補助がなくても一人でプレーできるようになった姿を見れたことです。

2 先生も一緒に活動をしていただいたので、障がいを持つ生徒達と関わることに特に不安感を感じず、取り組むことができました。

#### 【今後の活動の展望】

今後は、グラウンド・ゴルフに加え、生徒達も交えた地域の運動会を開き、保護者や地域住民に来てもらいたいと考えています。一緒に楽しい時間を共有する中で、交流活動に共感する仲間を増やしていければと思っています。

# 宇部市老人クラブ連合会

(会員数2608人)



両言語頭の様子

高齢者ドライバーの事故を減らすために必要なのは、若い世代が、老人クラブ会員と高校生が話し合いを実施しました。また、宇部両言語頭を通じた、世代間交流と文化伝承活動も行いました。

## 【活動を行う上での工夫】

- 1 活動で撮影した記録(写真等)には、生徒達のプライバシーを守るよう配慮しました。
- 2 活動日は、試験日等に被らないよう教員と密に連絡を取りながら調整を行いました。

## 【今後の活動の展開】

- 1 高校生は、「高齢者の免許返納が進むことで交通事故減少につながる」という考えでしたが、高齢者は通院が多いためや田舎での生活の不便さから車を手放せない人が多く、免許返納は簡単に出来ないうことを伝えました。



- 2 核家族化が進み、高齢者と一緒に生活する生徒も少なくなっている中、高齢者の現状や気持ちを知らせてもらう貴重な機会となりました。

## 【文化伝承活動の際、】

- 宇部両言語頭」の宇部市老連作成による冊子指導・解説DVDを高校生に貸出ししました。その後も生徒達が「宇部両言語頭」に取り組んでくれています。

## 【今後の活動の展開】

今回の活動を通じて、宇部市の自動車以外の交通網の状況や、交通事故の原因について疑問を持ちました。今後は、こうした疑問を基に高校生や宇部市等とも連携を図り、交通事故を減らすための取組を検討していきたいです。

## 【連携している学校】

山口県宇部市両言語頭中学校「探究科」

## 【活動の経緯】

高校生と高齢者の交通安全と文化伝承

生徒が研究課題としていた高

# 山口市老人クラブ連合会

鑄銭司地区老人クラブ連合会（会員数198人）

【連携している学校】

山口県総合支援学校

（幼・小学部、中学部、高等部）

【活動の経緯と趣意】

「幼・小・中・高」に接する新た



昔遊びの様子

な健康増進（ふり）と文化伝承活動として実施していた中学部とのしめ縄づくりに加え、本事業をきっかけに新たに高等部とのグラウンド・ゴルフ交流、小学部・幼稚部との昔遊び交流流に取組みました。

【活動を行う上での工夫】

- 1 全活動で、教員と事前打合せを行いました。打ち合わせで、役割分担を決めることで、老人クラブも学校側も大きな負担がなくなり組めたと思えます。

- 2 高等部と中学部との活動では、今年から新たに事前の学習や準備を一緒に行いました。こうすることで生徒と会員の心の距離が縮まり、お互いリラックスして出口を迎えることができました。



【活動を振り返っての成果】

- 1 生徒の成長する姿を見ることが何よりも嬉しかったです。
- 2 教員のフォローもあり、問題無く生徒達とコミュニケーションが行えました。
- 3 準備から生徒に関わってもらうことで、準備の苦労も学んでまらうことができました。

【今後の活動の展開】

いつか社会に出て自立をめざす総合支援学校の生徒達にとって一番身近な社会が鑄銭司です。老人クラブは身近な社会の協力者として、自立した子ども達を育てることが大切だと感じており、今後も、総合支援学校との交流活動を継続していきたいと考えています。

# 令和元年度 関係機関・団体と進める！ 総合事業推進会議 ～実施報告～

## 会議開催の経緯

今、地域では日常生活のちょっとした困り事を住民主体の支え合い活動（総合事業など）によって解決する動きが各地区で広がっています！

総合事業とは、介護保険サービスに加え、老人クラブが行っているような支え合い活動を要支援1、2の方の支援として活かすものです。



第2層協議体(校区単位)

## 通いの場づくり



生活支援  
(草取り、掃除等)

人が集まる場や地域を支える担い手として、老人クラブに大きな期待が寄せられています!!

行政・社協・包括支援センター、自治会、老人クラブ、ボランティア団体等で、日常生活のちょっとした困り事を探したり、解決方法を話し合っています。

クラブ会員が実践している助け合いを新たな住民主体の支え合い活動として、困り事を解決していく動きが進められています。

県老連では、会員の皆様にクラブ活性化のために、日頃の実践を生かして、上記の支え合い活動に御協力いただきたいと考えています！

これまで、県老連では、会員の皆様に御理解をいただくために県域での研修会等を開催してきましたが、より実践につなげていくには市町毎で支え合い活動について話し合う場が必要と気づきました。

そこで、老人クラブ会員と協議体に関わる関係者（行政、社協、包括）が連携について話し合う場づくりを市町毎で実施することになりました。



## 会議のようす

萩市、宇部市、柳井市の3市をモデル地区として開催し、自分たちが暮らす地区の支え合い活動について、老人クラブ会員と協議体に関わる関係者が話し合いました!!

### 柳井会場



令和2年1月24日(金)

### 萩会場



令和2年2月10日(月)

### 宇部会場



令和2年2月17日(月)

講師：山口大学大学院講師 長谷 亮佑 先生

- 老人クラブが支え合い活動の全てを担うということは難しいかもしれないが、一部を担うことはできるのではないかと。
- 老人クラブがめざすもの＝地域がめざすものであり、協議体と老人クラブの目的は一致している。顔の見える関係性づくりが今日の第一歩。今日を機に各地域で協働を進めていって欲しい。



### 老人クラブ

協議体の生活支援活動について、全く知らなかったため、会員に周知することから協力できると思います。

### 関係者

協議体と老人クラブは組織的に別々で活動をしていました。この機会に今後は一緒に地域課題を検討していくことも必要だと思います。



### 会議後の活動

会議の成果としてモデル地区の支え合い活動の実践につながっています。また、県老連としても取組を続けていきます。引き続き会員の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。



- 社協と連携し、支え合い活動に取り組んでいます！
- 令和2年度月刊全老連4月号にも取り上げられました！



会議にご参加いただいた萩市の江向4区新生会の皆さん



県老連では、令和2年度に新しく山口市、下松市、美祢市をモデル地区とし、話し合いの場を県内に広めていく予定です！



**動かない時間を減らしましょう。  
自宅でも出来るちょっとした運動で体を守ろう！**

- **座っている時間を減らしましょう！**  
その分、立ったり歩いたりする時間を増やすことも重要です。
- **筋肉を維持しましょう！ 関節も固くならないように気を付けて**  
ラジオ体操のような自宅でする運動でも、筋肉の衰え予防に役立ちます。
- **日の当たるところで散歩くらいの運動を心掛けましょう！**  
天気が良ければ、屋外など開放された場所で身体を動かしましょう。



**しっかり食べて栄養をつけ、  
バランスの良い食事を！**



- **こんな時こそ、しっかりバランス良く食べましょう！**  
多様性に富んだ食事を三食欠かさず食べることを意識してください。  
しっかりバランスよく食べて栄養をとり、身体の調子を整えましょう。  
※食事制限をうけている方はかかりつけ医の指示に従ってください。

**お口を清潔に保ちましょう。  
しっかり噛んで、できれば毎日おしゃべりを。**



- **毎食後、寝る前に歯を磨きましょう！**  
お口を清潔に保つことが、インフルエンザ等の感染症予防に有効です。
- **お口周りの筋肉を保ちましょう。おしゃべりも大切です。**  
一日三食、しっかり噛んで食べましょう。  
噛める人は少し歯ごたえのある食材を選ぶことも大切です。  
自粛生活で人と話す機会が減り、お口の力が衰えることも、電話も活用し、意識して会話を増やしましょう。鼻歌を歌う、早口言葉もオススメです。

**家族や友人との支え合いが大切です！**

- **孤独を防ぐ！ 近くにいる者同士や電話などを利用した交流を**  
高齢者では人との交流や、ちょっとした挨拶や会話はとても大切です。  
家族や友人が互いに支え合い、意識して交流しましょう。
- **買い物や生活の支援、困ったときの支え合いを**  
困った際に、助けを呼べる相手をあらかじめ考えておきましょう。  
事前に話し合っておくことが大切です。



「令和2年春の全国交通安全運動」の実施について



岩国市若連岩国支部



山口市若連山口支部



固防大島町老連東和支部



令和2年 春の全国交通安全運動に  
おける会長(知事)メッセージ

令和2年4月6日(月)から4月15日(水)までの10日間にわたり「令和2年春の全国交通安全運動」が実施されました。

1月末から発症した「新型コロナウイルス感染症」の拡大が懸念されるなか研修会の中止、規模を縮小して、13市町老連で実施されました。

シニアクラブ下松の単位クラブ

では、高齢者の免許証返還に伴い、自転車に乗る機会が多くなるため、「自転車の乗り降り練習を頑張ろう」ということで、一同が集まり練習をし、交通安全の再確認を行いました。

固防大島町老人クラブ連合会においては、交通安全のぼり旗を6ヶ所に設置し、各家庭にチラシを配布、二輪車、自動車等のドライ

バーに安全キャンペーンのチラシを手渡しました。

山口市老連山口支部仁保地区では交通安全地蔵尊に交通安全祈願祭りをを行い読教、参拝しました。

「新型コロナウイルス感染症」拡大のため、県内の学校が休校になりましたが、その直前まで交通事故から児童を守るため登下校時の見守り活動が実施されました。



令和元年

# 一般財団法人山口県老人クラブ連合会 事業報告の概要

令和元年度の事業報告について、概要を報告します。なお、事業報告の詳細及び決算報告については、県老連ホームページにてご覧いただけます。

## 重点事業

### 1 「会員増強運動」の推進と老人クラブ活動の活性化促進

- 山口県全体で会員増強運動を推進するため、5か年計画「山口県1万人会員増強運動」について検証し、県老連・市町老連・地区老連・会員一人一人がそれぞれの立場で積極的に取り組むを行った。
- ①各市町老連内における支部・地区・単位クラブ等の連携の強化支援
- ②未結成地域への新規クラブ創設、休会クラブの復活（再結）への取組支援
- ③新規会員加入に向けた会員全体での声かけ運動の推進

### 2 山口県老人クラブ連合会若手委員会の設置

- これからの老人クラブ活動を担う若手リーダーを発掘、養成することにより、若手ならではの活動を検討し、老人クラブ活動のより一層の勢いアップと発信を図るため、県老連若手委員会の設置した。
- ①県老連若手委員会会の開催2回（全体会議・正副委員長会議）
  - ②市町老連の若手委員会議設置への支援
  - ③先進地活動視察会議（岡南市市老連）

### 3 地域支援担い手育成加速化事業の実施【県委託事業】及び新地域支援事業への参画推進

- これまで老人クラブが取り組んできた反響活動や健康づくりの実践力を活かして、地域におけるさまざまな活動への参画に向けた、関係機関とのマッチングの場づくりや、人材養成を図った。
- ①地域支援事業専門推進員（県老連）の配置
  - ②各市町老連の新地域支援事業への参画支援
    - ア／「関係機関・団体と進める一総合事業推進会議」（県老連版）の開催
    - イ／「関係機関・団体と進める一総合事業推進会議」（市町別版）の開催
  - ③活動推進リーダー等のレベルアップ（県下3箇所）
    - ア／地域支援会員担い手養成講座の開催
  - ④県内3会場で、地域におけるさまざまな活動への参画を推進する人材として老人クラブ活動推進リーダーの養成を行い、全県経路で修了証を交付した。
  - ⑤地域におけるさまざまな活動への参画推進を図るための「手引書」を、700部作成し、各市町老連、関係機関等へ配布した。

### 4 地域で活躍！シニア社会貢献活動推進事業の実施【県補助事業】

- コミュニティ・スクールが総合支援学校や高等専攻校に拡大されるのに合わせて、本事業の対象の学校も拡大し、高齢者の地域貢献と世代間交流を促進した。
- ①総合支援学校、高等専攻校での実践モデルクラブ（3地区）の指定
  - ②活動事例集の配布（350部）

### 5 全ての単位クラブを掲載したホームページの作成【共同募金事業】

- ①単位老人クラブ及び地区老連の実態調査の実施
- ②ホームページ周知用チラシの配布
- ③全単位クラブを掲載したホームページの作成

## 主要事業

### 1 老人クラブ組織間の連携強化に関する事業

- ①市町老人クラブ連合会連帯研究協議会の開催
- ②市町老人クラブ連合会巡回訪問の実施

### 2 健康づくり・介護予防活動の推進に関する事業

- ①いきいきクラブ体験、高齢者向け体力測定、健康ウォーキングの普及促進
- ②健康づくり・生活支援セミナー（全県）への派遣

### 3 地域貢献、安心・安全な地域づくりの推進に関する事業

- ①全国一斉「社会奉仕の日」（9月20日）の実施
  - ②災害ボランティアセンターが実施する保健福祉専門職による被災者に対する聞き取り調査への協力促進
  - ③山口県地域福祉推進セミナー（県社協主催）への参加促進
  - ④高齢者の交通事故防止の取組
  - ⑤高齢者の消費者被害防止の取組
  - ⑥高齢者の住宅防火対策（住宅用火災警報器設置）の普及促進
- ### 4 生きがいづくり、世代間交流の推進に関する事業
- ①生きがいづくりコミュニティネーターによる四半期活動の実施

# 正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 經常増減の部</b>				
<b>(1) 經常収益</b>				
基本財産増減	基本財産受取利息	26	64	△38
特定資産増減	特定資産受取利息	743,225	759,967	△16,742
受取会費	会費収益	4,311,700	5,114,400	△802,700
事業収益		155,633	190,817	△35,184
助成金収益	会員支援会収益	117,000	52,000	65,000
共同基金配分金収益		1,340,000	1,120,000	220,000
奨励金等収益	事業運営費補助金	2,874,000	1,166,000	1,708,000
	活動推進員設置補助金	2,140,000	3,902,000	△1,762,000
	文化活動交流会開催等補助金		1,062,000	△1,062,000
	シニア社会貢献活動推進等補助金	761,000	453,000	308,000
	地域支援型IT手帳等補助金		8,384,000	△8,384,000
貸付金等収益	地域支援型IT手帳等貸付金収益	6,993,000		6,993,000
雑収益	受取利息	64	53	11
經常収益計		19,635,648	22,204,301	△2,568,653
<b>(2) 經常費用</b>				
賞金		474,500	△474,500	
贈與金	888,400	648,350	240,050	
会費	96,283	64,815	31,468	
旅費交通費	2,327,000	2,702,500	△375,500	
役員報酬		27,600	△27,600	
通信運搬費	993,000	515,000	478,000	
消耗品費	104,000	267,391	△163,391	
印刷製本費	754,535	1,872,033	△1,117,498	
賃借料	488,664	630,000	△141,336	
保険料		26,255	△26,255	
業務委託費	2,245,903	235,552	2,010,351	
租税公課	10,000	10,000		
支払負担金	10,278,000	9,471,000	807,000	
支払助成金	150,000	1,689,821	△1,539,821	
支払手数料	13,104	14,256	△1,152	
表彰年費	229,179	138,427	90,752	
雑費	21,000	38,000	△17,000	
旅費交通費	154,000	225,000	△71,000	
会費	9,000	8,421	579	
消耗品費	25,000	144,504	△119,504	
印刷製本費	38,000	45,150	△7,150	
通信運搬費	23,000	35,500	△12,500	
業務委託費	104,640	103,680	960	
賃借料	124,000	78,392	45,608	
支払負担金	1,306,000	2,584,661	△1,278,661	
支払手数料	14,692	9,072	5,620	
雑費	75,600	40,664	34,936	
租税公課	124,500	125,100	△600	
經常費用計	20,299,500	22,225,664	△1,926,164	
評価損益等調整前当期經常増減	△663,852	△21,363	△642,489	
評価損益等計				
当期經常増減額	△663,852	△21,363	△642,489	
<b>2. 繰外増減の部</b>				
<b>(1) 繰外収益</b>				
繰外収益計				
<b>(2) 繰外費用</b>				
繰外費用計				
当期繰外増減額				
税引前当期一般正味財産増減額	△663,852	△21,363	△642,489	
当期一般正味財産増減額	△663,852	△21,363	△642,489	
一般正味財産期首残高	204,789,486	204,810,849	△21,363	
一般正味財産期末残高	204,125,634	204,789,486	△663,852	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
当期基金増減額				
基金期首残高				
基金期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>				
	204,125,634	204,789,486	△663,852	

5

調査研究、広報、普及啓発に関する事業

- ① 県若狭女性委員会との開催(2回)
- ② 市町若狭活動推進協議会
- ③ 広報誌の発行等
- ④ 「おのづかにシニア山口」(年2回、3,500部)の発行(共同発行会)
- ⑤ 老人クラブ活動を支援する図書、保険、会費等の普及拡大
- ⑥ ホームページの管理運営
- ⑦ 「憩いの家」指定施設の普及拡大
- ⑧ 「老人の日」(9月15日)・「老人週間」(9月15日)・21日)の普及啓発
- ⑨ 「健康福祉月間」(10月)「生涯現役社会」(7/5)推進月間(10月)の普及啓発

6

表彰等に関する事業

- ① 山口県老人クラブ連合会表彰(特別功労賞、一般功労賞、優良老人クラブ協功賞、新「村おとし町おとし運動」推進模範会員「1万人会」表彰)
- ② 全国老人クラブ連合会表彰(副成功功労賞、優良老人クラブ、優良市区町村老人クラブ連合会、若年活動推進員)の推薦
- ③ 全国老人クラブ連合会「活動員」(健康づくり活動、ボランティア活動、その他の活動)の推薦
- ④ 全国老人クラブ連合会「100万人会」(健康増進活動特別賞)の推薦
- ⑤ 山口県老人クラブ連合会「敬老規程」に基づき表彰(表彰及び賞状)

7

政策提言・要望活動に関する事業

- ① 第69回山口県総合社会福祉大会報告
- ② 自由民主党山口県支部連合会政策提言会
- ③ 山口県知事選
- ④ 山口県市長会・町村会選挙

9

組織運営・管理に関する事業

- ① 法人の運営
- ② わんりんピック山口2019(山口県健康福祉センター文化交流大会)主催
- ③ わんりんピック山口2019(山口県健康福祉センター)主催
- ④ 第69回山口県総合社会福祉大会の主催



令和  
2  
年

## 一般財団法人山口県老人クラブ連合会 事業計画の概要 ～若手会員増強の推進と老人クラブ活動の活性化促進～

令和2年度の事業計画について、重点事業として新規事業の概要を紹介いたします。  
なお、事業計画の詳細については、山口県老人クラブホームページをご覧ください。

### 重点事業

#### 新 1

##### 若手会員増強の推進

これからの老人クラブ活動を抱く若手会員の入会促進や、市町若連における若手委員の設置に対する支援を図ると共に、若手ならではの活動を検討し、老人クラブ活動のより一層の魅力アップと発信を推進する。

(1)若手委員が未設置市町若連への設置支援

ア／若手委員が設置支援アドバイザーの兼任

イ／市町若連への若手委員の設置支援アドバイザーの派遣

(2)若手委員の育成

(3)若手委員の機能や役割を学ぶ研修の実施

##### 2 市町老人クラブ連合会巡回訪問等の実施

巡回訪問は、事務局が市町若連を巡回訪問し、老人クラブ活動をめぐる情報提供について意思交換を行うことにより、市町若連が行った活動に関する業務改善や分析を行う。

(1)市町老人クラブ連合会の巡回訪問に関する

若手委員の育成支援  
(2)市町老人クラブ連合会の巡回訪問に関する巡回・分析

#### 拡充3

関係機関と連携した地域における支え合い活動（介護予防・日常生活支援総合事業）への老人クラブ参画推進

（地域支援担い手育成加速化事業の実施【県委託】）

(1)地域支援事業専門推進員（巡回訪問）の配置

(2)各市町、支庁、地区若連、若連クラブが支え合い活動（介護予防・日常生活支援総合事業）へ参画する支援

ア／関係機関・団体と進める一総合事業推進会議（巡回訪問）

イ／関係機関・団体と進める一総合事業推進会議（市町別）

(3)支え合い活動（介護予防・日常生活支援総合事業）への参画を推進する人材養成の実施

ア／地域支え合い担い手養成講座（県下3箇所）

イ／効果的な情報発信方法を学ぶ講座の実施（SNSの活用）

(4)支え合い活動（介護予防・日常生活支援総合事業）への参画推進を図るパンフレットの作成

### 主要事業

地域で活躍しシニア社会貢献活動推進事業の実施【県委託事業】

総合支援学校、高等学校と連携した実務フィールドクラブ（3地区）の指定  
ア／コミュニティ・スクールとの連携

イ／活動事例集の配布

全国一律「社会奉仕の日」（9月20日）の実施

災害ボランティアセンターが実施する保健福祉専門員による被災者に対する聞き取り調査への協力促進

山口県地域福祉推進セミナー（県社協主催）への参加促進

高齢者の交通事故防止の取組

高齢者の浴槽事故被害（リヤ車転倒等）防止の取組

高齢者の住宅防火対策（住宅用火災警報器設置）の普及啓発

広島県「さくらシニア山口」の発祥地

老人クラブ活動を支援する図書・集録会員の普及拡大

ホームページの管理運営

「老人の日」（9月16日）老人週間（9



月15日～21日）の普及啓発

「健康福祉月間」（10月）「生涯現役社会」への推進月間（10月）の普及啓発

第70回山口県総合社会福祉大会の主催

令和2年10月29日（木）美祿市・美祿市民館



# 一般財団法人山口県老人クラブ連合会令和2年度収支予算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備 考	勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>					<b>2. 事業活動支出</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>					<b>(1) 事業費支出</b>				
(1) 基本財産運用収入	1,000	100	900		会議費支出	121,000	128,000	△7,000	
基本財産利息収入	1,000	100	900		旅費交通費支出	2,231,000	2,624,900	△393,900	
(2) 特定資産運用収入	746,000	760,000	△14,000		委員等報酬支出	0	41,400	△41,400	
特定資産利息収入	746,000	760,000	△14,000	シルバー基金利子収入	通信運搬費支出	740,000	882,300	△142,300	
(3) 参加費収入	0	50,000	△50,000		消耗品費支出	383,000	417,500	△34,500	
参加費収入	0	50,000	△50,000		印刷製本費支出	1,034,000	1,060,600	△26,600	
(4) 会費収入	4,811,000	5,114,400	△303,400		賃借料支出	713,000	522,300	190,700	
会費収入	4,811,000	5,114,400	△303,400	会員数×100円	保険料支出	0	0	0	
(5) 事業収入	104,000	150,000	△46,000		雑謝金支出	760,000	394,000	366,000	
事業収入	104,000	150,000	△46,000	傷害保険広告料、図書等郵送手数料等	負担金支出	10,618,000	9,317,100	1,301,900	県社協事務局負担金
(6) 助成金収入	15,000	15,000	0		助成金支出	330,000	150,000	180,000	
会員掌櫃会収入	15,000	15,000	0	会員の販売助成金	業務委託費支出	765,000	3,045,900	△2,280,900	
(7) 補助金等収入	5,731,000	5,775,000	△44,000		手数料支出	24,000	13,400	10,600	
事業運営補助金収入	2,874,000	2,874,000	0		租税公課支出	10,000	10,000	0	
活動推進員設置補助金収入	2,140,000	2,140,000	0		表彰等慰労費支出	183,000	149,600	33,400	
シニア社会貢献活動推進事業補助金収入	717,000	761,000	△44,000		雑支出	24,000	21,000	3,000	
(8) 売上収入	8,628,000	6,693,000	1,936,000		(2) 管理費支出 (法人支出)	2,328,000	3,850,300	△1,522,300	
地域支援財団等育成 促進化事業助成金収入	8,628,000	6,693,000	1,936,000		会議費支出	14,000	17,000	△3,000	
(9) 共同基金配分金収入	0	2,000,000	△2,000,000		旅費交通費支出	310,000	328,000	△18,000	
共同基金配分金収入	0	2,000,000	△2,000,000		通信運搬費支出	32,000	45,000	△13,000	
(10) 寄附金収入	1,000	1,000	0		消耗品費支出	50,000	50,000	0	
寄附金収入	1,000	1,000	0		印刷製本費支出	75,000	75,000	0	
(11) 雑収入	2,000	1,100	900		賃借料支出	287,000	286,600	400	
受取利息収入	1,000	100	900		雑謝金支出	0	0	0	
雑収入	1,000	1,000	0		租税公課支出	125,000	75,700	49,300	
事業活動収入計	20,040,000	20,556,600	△516,600		負担金支出	1,311,000	2,851,200	△1,540,200	会連連分相金、 県社協団体費等
					業務委託費支出	106,000	103,700	2,300	
					手数料支出	18,000	18,100	△100	
					雑支出	0	0	0	
					事業活動支出計	20,305,000	22,648,300	△2,343,300	
					事業活動収支差額	△265,000	△2,088,700	1,823,700	
<b>II 投資活動収支の部</b>					<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1. 投資活動収入</b>					<b>1. 財源活動収入</b>				
投資活動収入計	0	0	0		財務活動収入計	0	0	0	
<b>2. 投資活動支出</b>					<b>2. 財源活動支出</b>				
投資活動支出計	0	0	0		財務活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0		財務活動収支差額	0	0	0	
					<b>IV 予備費支出</b>				
					繰越収支差額	△265,000	△2,088,700	1,823,700	
					前期繰越収支差額		3,276,100	△3,276,100	
					次期繰越収支差額	△265,000	1,187,400	△1,452,400	

60歳以上  
の方へ!

新しい仲間や  
生きがいを見つけたい。  
そんな時は!

グラウンド・ゴルフが  
したい!

手芸を  
始めてみたいわ

ボランティア活動を  
やってみようかな

若い頃やった  
コーラスに再挑戦

培った技術を  
役立てたい



## 山口県 老人クラブ情報

ホームページオープン!

「山口県老人クラブ情報」ホームページでは、  
山口県内で活動されているクラブを地域・活動内容別で

**“簡単に検索”** することができます。



パソコン <https://y-seniorclub.com>

携帯電話からは  
こちらが便利!



山口県老人クラブ情報

検索





### 老人クラブになぜ入るの？

これからますます高齢化が進む中においては、身近な地域の中で高齢者同士がつながりあって、  
お互い支え合うことが今後ますます必要となります。  
これまで、こういった組織に属したことが無い方も、気軽に無理のない範囲で参加してみませんか。



多様な活動内容の中には旅行や趣味活動やスポーツなど  
楽しい活動や社会活動がたくさんあります！



### 老人クラブがめざすもの

 <p><b>地域づくり</b> 地域貢献</p> <p>暮らしの支え合い、 子どもの見守り活動、 環境美化等</p>	 <p><b>仲間づくり</b> 世代の交流</p> <p>見守りの声かけ、 友愛活動 サロン活動等</p>
 <p><b>健康づくり</b> 健康寿命を伸ばす</p> <p>健康学習、運動、体操、 体力測定等</p>	 <p><b>生きがいづくり</b> 高齢者の充実</p> <p>趣味、文化、 ボランティア活動、 レクリエーション等</p>

老人クラブに参加して、一緒に笑顔あふれる毎日を過ごしましょう。

### 山口県老人クラブ情報

[山口県老人クラブ情報](#)



一般財団法人  
山口県老人クラブ連合会 [さららシニア山口]

〒753-0072 山口県山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内  
TEL 083-924-2838 FAX 083-928-2387

新型コロナウイルス感染症に気をつけて

## 通いの場を開催するための留意点

開催の可否や実施方法については、地域における新型コロナウイルス感染症の流行状況を確認し、市町村の保健師や感染症に詳しい専門職と相談しながら判断しましょう。



通いの場を開催するために、「3つの密（密閉、密集、密接）」を避ける、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い」が大切です

### ～感染拡大を防ぐためのポイント～

- ◆ 自分自身の健康管理にも十分配慮するようにしましょう
- ◆ 参加者の体温や体調の確認を行い、参加者名簿を作成し、記録するようにしましょう  
注：発熱などが認められる場合には、参加を断りましょう
- ◆ 参加者には、「毎日体温を計測をする」「症状がなくてもマスクを着用する」「水と石けんで丁寧な手洗いをする」ように呼びかけましょう
- ◆ 市町村の担当者などと連携し、参加しなくなった方の把握や参加の呼びかけを行うことも大切です



#### 開催中は、

- ◆ 複数の人が触れる手すり、ドアノブ、テーブル、椅子などは、適宜、塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム0.05%）やアルコールなどで消毒を行いましょう
- ◆ 公民館など室内で開催する場合は、1時間に2回以上の換気を行いましょう
- ◆ 参加者同士の間隔は、互いに手を伸ばしたら手が届く範囲以上空けるようにしましょう
- ◆ 会話をする際は、正面に立たないように、注意を促しましょう
- ◆ 文字（紙）や録音、マイクなどを活用するなど、大きな声を出す機会を少なくするように工夫しましょう



体操は  
お互いの  
距離をあけて

できるだけ2m（最低1m）

### ～体操など身体を動かす活動をする場合～

- ◆ マスクを着けて運動をする場合は、身体への負荷が著しく大きくなりやすいため、無理のないよう負荷を下げたり、休憩を取るなどの配慮をしましょう  
注：公園など屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合は、マスクをはずしましょう
- ◆ 熱中症予防のため、こまめな水分補給や室温調整などを行うよう気をつけましょう



### ～飲食を伴う活動をする場合～

- ◆ 座席の配置は、横並びで座るなどの工夫を行い、距離をとるように調整しましょう
- ◆ 会食等では、料理は個別に配膳し、茶菓は個別包装されたものを用意しましょう
- ◆ 食器やコップ、箸などは、使い捨てにしたり、洗剤でしっかりと洗いましょう



自宅でもできる全国のご当地体操の動画やリーフレットの情報を掲載しています

厚労省 高齢者 体操

検索

令和2年6月

## 老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

2020年10月版

### 傷害保険 (掛金・補償内容)

#### 自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)

8,000円タイプと12,000円タイプについては、他人の物を壊したり、他人にケガをさせた場合も対象となります。

- ① **対象**：老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。  
加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

②保険加入月 および保険期間	保険加入月(年2回のみ)	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
	2020年10月加入の場合	2020年7月1日～9月15日まで	2020年10月1日午後4時から1年間
	2021年 4月加入の場合	2021年1月1日～3月15日まで	2021年 4月1日午後4時から1年間

- ③ **掛金払込の条件**：申込みの人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)  
※払込手数料は申込者負担

- ④ **補償範囲・掛金タイプ**：「24時間型：4タイプ」・「活動型：2タイプ」の6タイプから1人1つ選択してください。  
複数口加入はできません。

#### ⑤掛金・補償内容

タイプ	24時間型				活動型	
	12,000円	8,000円	5,000円	3,500円	1,000円	500円
補償内容 (保険金額)	クラブ活動中(往復路上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を除く 日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 【補償額】上段：活動中のケガの補償額 下段：(活動中以外)のケガの補償額				クラブ活動中(往復路上(注1)を含む)の ケガを補償します。	
死亡保険金	344万円 (174万円)	217万円 (132万円)	210万円 (125万円)	137万円 (92万円)	85万円 (—)	45万円 (—)
後遺障害保険金(注2)	170万円 (—)	85万円 (—)	85万円 (—)	45万円 (—)	85万円 (—)	45万円 (—)
入院保険金日額(注3) 1事故につき30日限度	6,400円 (2,400円)	3,450円 (1,450円)	3,250円 (1,250円)	1,950円 (950円)	2,000円 (—)	1,000円 (—)
通院保険金日額 1事故につき30日限度	4,100円 (1,500円)	2,250円 (950円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円 (—)	650円 (—)
個人賠償責任補償 (自動車事故も含む)(注4)	1億円限度	1億円限度				
地震・噴火・津波 危険補償	○ (死亡・入院・通院)	○ (死亡・入院・通院)				
熱中症危険補償	○ (死亡・入院・通院)					

#### ⑥(クラブ活動中とは)

- (1)所属する単位クラブが予め計画・実施する活動(および)市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント(ならびに)老人クラブ関係者として他団体の活動への参加・往復路上を含みます。  
事故証明書・単位クラブ関係者、参加した主催者連関保者

- (注1)往復路上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの送迎経路を指します。  
(注2)後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。  
(注3)手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。傷の治癒や後遺等お支払いの対象外の手続きがあります。  
(注4)1事故について1億円を限度に保険金をお支払いします。

- ⑦(ご注意) 「24時間型」については、職種別A(営業・事務職(ケガリスクの低い職業)等)の組合の保険金額となります。  
職種別B(ケガリスクの高い職業)については、下記をご参照ください。〔活動型〕に適用は別はありませぬ。〕  
●職種別Bに該当する主な職種  
・「自動車運転者」、「建設作業員」、「農林業作業員」、「漁業作業員」、  
「採掘・採石作業員」、「木・竹・草・つる製法製造作業員」(以上4職種)  
・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。  
・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問合せください。

### 賠償責任保険 (掛金・補償内容)

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① **対象**：老人クラブ(全員加入が条件となります) ② **保険期間**：毎年10月から1年間  
③ **掛金**：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ **補償**：支払限度額1億円



公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険部

T100-0013 東京都千代田区豊島3-3-2 新豊島ビル5階

専用FAX 03-3597-8767 03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ld.com/> メールアドレス [hoken@senior-ld.com](mailto:hoken@senior-ld.com)

(取扱代理店) 有明会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社(担当) 東京・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

※この広告には、以下の商品についてご紹介しております。

- 「老人クラブ傷害補償」
  - 「老人クラブ賠償責任保険」
  - 「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生活賠償責任保険)」
- ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約前である団体の代表者にお話ししてあります保険約款により異なりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

20-700405 2020年4月作成

# 仲間の輪、地域の輪を広める 老人クラブ会員章

仲間のしるし 会員章を胸に活動の輪を広げましょう



創造と連帯のシンボル

## 創立60周年記念会員章

原寸大 直径17mm

昭和から令和、そして新しい時代へ……

私たち老人クラブは、活動の輪を広げ、今日、我が国有数の高齢者組織へと発展してきました。

また、仲間同士の一層の結束を求めて、昭和30年代には、全国各地に老人クラブ連合会が次々に創立されました。そのなかで、昭和37年（1962年）に創立された全国老人クラブ連合会は、2022年、創立60周年を迎えます。

このたび、創立60周年を記念して全国老人クラブ会員章を、新たに作成しました。記念会員章を着用して、私たち老人クラブの輪をさらに大きく広げましょう！

**1口1,000円** 《期間限定 2019年～2022年》



全国共通の仲間のしるし

## 通常の会員章

原寸大 縦13mm 横18mm 1口1,000円



- 末広鶴と日の丸：鶴（高齢者）が両翼を扇（末広）状に広げて、日章（日本）を担っている図。高齢者の歩みは、わが国を守り、家庭生活を支えて、地域社会に寄与する高齢者を表す。なお、両翼の張り出しは、高齢者の衰えぬ活動意欲を象徴する。
- 色彩：内側の円（日章）が赤。外側の鶴が白。外周線を金色とする。

申込み先：山口県老人クラブ連合会

TEL：083-924-2838 FAX：083-928-2387



# 「憩いの家」指定施設

★(契約期間 令和2年10月1日から令和4年9月30日まで)

施設名	料金(単位:円)		備考 (サービス料・税金 など)
	休憩入浴	入浴	
<b>おんせんの森</b> 〒753-0056 山口市湯田温泉4-7-17 【電話】083-920-1126 【FAX】083-920-1177	個人	<b>2,400</b>	<b>【サービス料・税込】</b> ◆休憩入浴…食事と入浴のセットです。 ※老人クラブ会員章の掲示をお願いします。
	団体	<b>2,200</b> (16人以上)	
<b>かんぼの宿 光</b> 〒743-0005 光市室積東ノ庄31-1 【電話】0833-78-1515 【FAX】0833-79-1279	宿 泊		<b>【税 込】</b> ◆日帰り宴会…500円引き 《但し、3,800円以上のプラン利用》 ◆入浴・施設利用…20%引き 「かんぼの宿利用提携カード」又は、 県老連発行の「協定施設利用提携 カード」の提示をお願いします。 (「協定施設利用提携カード」1枚で 同伴者全員可能です。)
	個人	<b>500</b> 引き	
<b>長崎ブルースカイホテル</b> 〒852-8007 長崎市江の浦町18-1 【電話】095-861-6411 【FAX】095-861-2531	宿 泊		<b>【サービス料・税込】</b> ◆無料送迎…8人以上 《長崎駅⇄ホテル》 ※パンフレットを希望の方は県老 連事務局まで御連絡ください。
	個人	<b>7,000</b>	
	団体	<b>6,480</b> (8人以上)	

※「憩いの家」指定料金は、一般の利用料金より、割引になっております。

※ 料金の区別「個人」「団体」とは、老人クラブ会員です。

※ 詳細については、各施設にお問い合わせください。

※ 県老連と全国のかんぼの宿は利用提携を結んでいます。  
 「かんぼの宿利用提携カード」を掲示すれば、同伴者3人様まで1泊2食以上の宿泊プラン料金から500円(税込)を割引いたします。(割引除外日及び割引対象外の宿泊プランがありますので気をつけてください。)



## スポンサーへの御礼

この度、「きららシニア山口」の発行にあたりまして、広告掲載のご協力を賜り、誠にありがとうございました。今後とも何とぞ末永きご支援をお願い申し上げます。

老人クラブ入会のご案内

いい日、いい仲間(とも)、いい調子!

# 老人クラブ

で心豊かなシニアライフ!!

## 健康づくり、シニアスポーツ



- 体操●体力測定
- 各種シニアスポーツなど

## 趣味、レクリエーション



- 文化・芸術などのサークル活動
- 旅行●懇談会など

楽しみながら  
支え合う仲間がいるって  
ぶちえーね!!

あなたの  
「やりたい!!」が  
ここにある!!



## ボランティア、地域奉仕

- 美化運動、清掃
- 在宅訪問
- リサイクル運動など



## 学習・伝承活動、世代交流

- 各種講座
- 伝承活動
- 多世代との交流活動など

問い合わせ先

切り取り

## クラブ加入申込書

お近くの老人クラブへ直接届けるか、郵送又はFAXにてお申し込みください。

ふりがな		生年月日	昭和	年	月	日( 歳)
氏名	男 女	電話				
		携帯電話				
住所	〒 -		備考			

発行／一般財団法人 山口県老人クラブ連合会(きららシニア山口) 事務局 〒753-0072 山口市大手町9番6号 電話(083)924-2838 FAX(083)928-2387  
印刷・製作／株式会社ニチコミ 〒650-0022 神戸市中央区元町通4-4-8 タイムスビル9F・10F